

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators &
the Cotton Supply Chain



Cotton
Incorporated

September 2025

www.cottoninc.com

マクロ経済概観: 個人消費が維持されるかどうか、米国経済の焦点の一つとなっている。リセッション(景気後退)以降、個人消費を支えていたのが、高インフレや利上げにもかかわらず底堅く推移していた労働市場である。しかし、ここ数年堅調であった労働市場も鈍化の兆しが見えつつある。

2022年から2024年にかけて失業率は極めて低水準で推移、一貫して4%を下回っていた。しかし2023年から上昇に転じ、2024年半ば頃に4%を超えた。それ以降はあまり変わっていない。最新の失業率は依然として歴史的な低水準(8月4.3%)であるが、2021年後半以降では最高値となっている。

低失業率に象徴されるタイトな労働市場が賃金上昇を支えてきた。上昇ペースは鈍化しているが(8月は3.9%増。新型コロナパンデミックにおける景気刺激策実施後のピーク5.9%を付けた2022年3月以降鈍化傾向)、依然、前年比で3%を下回っていた金融危機からパンデミックまでの期間のどの時点よりも高い水準にある。鈍化しているものの、賃金の伸び率は2023年3月以降毎月インフレ率を上回って推移している。物価上昇ペースを上回る所得増は個人消費の下支え要因となる。

インフレ率は2022年後半から2024年前半にかけて低下傾向にあったが、それ以降は2.5%から3.0%の間で推移しており、最新データ(7月)は2.9%となっている(米国連邦準備理事会(FRB)がインフレ指標として重視するコア個人消費支出(PCE)デフレーター)。これは5%を超えた2022年夏の水準は大きく下回っているが、FRBの公式目標である物価上昇率2%は上回っている。

インフレ率が物価目標に近づく水準まで上昇していないことから、FRBは利下げに慎重な姿勢を示してきた。しかし、労働市場からのシグナルが次回会合(9月16、17日開催)での利下げを後押しする材料になる可能性がある。失業率は依然低水準に留まってはいるが上昇しており、タイトであった労働市場の軟化を示唆する他の指標もある。米雇用は減速しており(米国新規雇用者数は8月は2万2,000人、過去6カ月平均は7万人、2024年平均は16万8,000人)、7月はパンデミック以降初めて失業者数が求人数を上回った。労働市場の軟化への懸念から、FRBは次回会合で2024年9月以降の利下げに踏み切ると予想される。

雇用: 8月の米国新規雇用者数(推定値)は2万2,000人であった。過去2カ月分の修正はまちまちであった。6月の新規雇用者数は2万7,000人下方修正され、1万4,000人から1万3,000人減となった。これは、新型コロナが経済に深刻な影響を与えていた2020年12月以降の前月比マイナスである。7月の新規雇用者数は6,000人上方修正され、7万3,000人から7万9,000人となった。過去12カ月平均は12万2,000人となった。過去6カ月平均は7万人である。

失業率は4.2%から4.3%へと小幅に上昇した。2024年4月から続く4.0%~4.2%のタイトなレンジを僅かに上回っただけだが、2021年10月以来の高水準である。2022年初頭から2024年初頭にかけて失業率は4%を下回って推移していた。

8月の平均賃金は前年比3.9%増であった。賃金の伸びは2024年3月から続く3.9%~4.2%のレンジ内に留まっている。2024年3月以前の3年間、賃金上昇率は一貫して4.2%を上回って推移し、7.0%(2022年3月)まで上昇している。

消費者信頼感指数と消費支出: 全国産業審議会による8月の消費者信頼感指数は前月とほぼ横ばいとなった(1.3ポイント低下の97.4)。4月の85.7への低下を除き、信頼感指数は過去4年間95~115のレンジ内に留まっている。

7月の消費支出総額は前月比で伸びが加速した(0.3%増。6月は0.1%増、5月は0.2%減)。前年比では2.1%増と、6月の2.2%増とほぼ同水準となった。6月、7月の数値は共に2024年初頭以来の低水準となる。

7月の衣料品支出は前月比で0.8%増となった。5月(1.2%増)、6月(0.5%増)の比較的堅調な伸びを維持した。前年比では5.5%増となった。前年比の伸びとしてはパンデミック後の回復の影響で統計に歪みが生じていた2022年以来の高水準となる。衣料品支出前年比の伸びの長期平均は2%前後となっている。

消費者物価と輸入データ:7月の衣料品CPIは前月比で低下した(0.4%低下)。前年比では4カ月連続の低下となった(前月比4月0.5%低下、5月0.7%低下、6月0.4%低下、7月0.4%低下)。7月の綿リッチ製品輸入量(重量ベース、季節調整値)は前月比で横ばい、5月分は上回っているがそれ以前の過去6カ月の水準は下回っている。

U.S. Macroeconomic & Cotton Supply Chain Charts					
Macroeconomic Indicators		Spending & Sourcing	Textiles	Currencies & Cotton	
GDP Growth	Consumer Conf.	Consumer Prices	Apparel Imports	Weighted Index	Europe
Interest Rates	Housing	Consumer Spending	U.S. Textile Production	Asia	Fiber Prices
ISM Indices	Employment	Inventory/Sales	U.S. Textile Exports	The Americas	
Leading Indicators	Income & Savings		Polyester PPI		

Executive Cotton Update

U.S. Macroeconomic Indicators & Cotton Prices
9日 2025



'マクロ経済データ 四半期統計

	近年平均				直近四半期			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	Q4 : 2024	Q1 : 2025	Q2 : 2025		
実質国内総生産（GDP）成長	3.1%	2.4%	1.0%	-0.5%	2.4%	-0.5%	3.3%	四半期対比、%変化	米国商務省
8	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	6日	7日	8日		
ISM 製造業景気指数	52.3	48.8	48.7	48.6	49.0	48.0	48.7	指数	Institute for Supply Management
ISM 非製造業景気指数	55.4	52.4	50.9	51.0	50.8	50.1	52.0	指数	Institute for Supply Management
消費者態度（信頼度）指数	104.7	100.5	94.9	97.1	95.2	98.7	97.4	指数	全米産業審議会
非農業部門雇用推移	312.0	122.2	64.2	29.3	-13.0	79.0	22.0	雇用の増減、1、000職単位	労働統計局
完全失業率	4.4%	4.2%	4.2%	4.2%	4.1%	4.2%	4.3%	率	労働統計局
米国金利									
フェデラル・ファンド	3.0%	4.5%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	金利	米連邦準備理事会
10年物短期国債	3.2%	4.3%	4.3%	4.3%	4.4%	4.4%	4.3%	金利	米連邦準備理事会

	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	5日	6日	7日		
景気先行指数	109.3	100.3	99.2	98.8	98.8	98.8	98.7	指数	全米産業審議会
住宅着工戸数	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	年間ベース、100万戸	米国商務省
中古住宅販売戸数	4.9	4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	年間ベース、100万戸	全米不動産業協会

月間統計 7日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	5日	6日	7日		
米国工業生産指数	101.6	103.2	103.8	103.9	102.4	103.0	104.0	指数、2002年=100	米連邦準備理事会
ポリエステル繊維生産者価格指数	142.9	156.3	157.0	156.9	156.9	156.9	156.9	指数、2003年12月=100	労働統計局

月間統計 6日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	4日	5日	6日		
米国の綿糸輸出	2.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.9	1.9	480ポンド俵換算（季節調整 USDA	

月間統計 7日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	5日	6日	7日		
米国紡績・在庫/出荷比率	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.6	比率	米国商務省

小売統計

月間統計 7日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	5日	6日	7日		
米国実質消費者支出									
全品目及びサービス	3.7%	2.8%	2.5%	2.2%	2.2%	2.2%	2.1%	前年対比、%変化	米国商務省
衣料品	7.3%	3.1%	4.5%	5.0%	5.1%	4.6%	5.5%	前年対比、%変化	米国商務省
消費者物価指数									
総合	4.4%	2.6%	2.5%	2.7%	2.4%	2.7%	2.7%	前年対比、%変化	労働統計局
衣料品	2.0%	0.5%	-0.2%	-0.4%	-0.7%	-0.4%	-0.4%	前年対比、%変化	労働統計局

月間統計 6日	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	4日	5日	6日		
小売業・在庫/販売比率									
衣料品店及び衣料品・アクセサリー店	2.6	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	比率	米国商務省
衣料品卸売業者	2.4	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0	2.0	比率	米国商務省

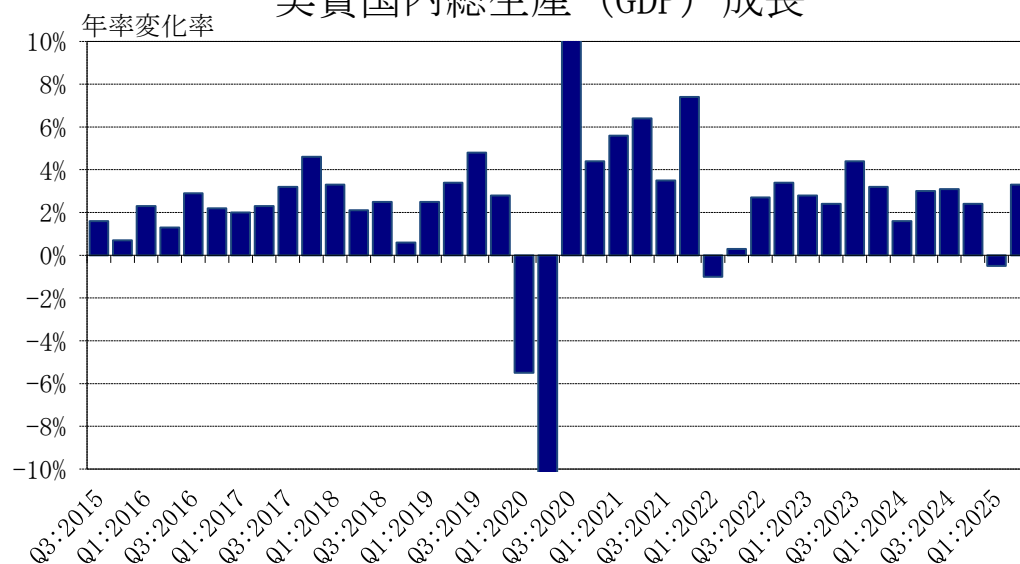
Executive Cotton Update

毎日の綿花価格と通貨データ
9日 2025



日足綿花価格	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	6日	7日	8日		
NY期近物相場	86.6	67.7	66.1	66.0	65.6	66.8	65.8	セント/ポンド	ICE
A-インデックス	97.7	79.5	78.3	78.5	78.3	78.8	78.6	セント/ポンド	Cotlook
日足為替統計	近年平均				直近月			データ単位	情報元
	5年	1年	6ヶ月	3ヶ月	6日	7日	8日		
貿易加重ドル指数	119.77	122.80	123.26	120.82	121.41	119.67	121.38	Index, January 1997=100	Federal Reserve
アジア通貨									
中国人民元	6.90	7.15	7.23	7.18	7.19	7.17	7.18	中国人民元/米ドル	Reuters
インド・ルピー	80.02	83.56	86.00	86.32	85.90	85.39	87.66	インド・ルピー/米ドル	Reuters
日本円	132.88	145.57	145.46	144.97	143.14	144.53	147.24	日本円/米ドル	Reuters
パキスタン・ルピー	232.55	273.19	281.70	282.88	282.13	283.88	282.65	パキスタン・ルピー/米ドル	Reuters
北米&南米通貨									
ブラジル・レアル	5.31	5.31	5.65	5.51	5.63	5.41	5.51	ブラジル・レアル/米ドル	Reuters
カナダ・ドル	1.33	1.37	1.39	1.37	1.37	1.36	1.38	カナダ・ドル/米ドル	Reuters
メキシコ・ペソ	19.35	18.62	19.61	18.89	19.19	18.64	18.84	メキシコ・ペソ/米ドル	Reuters
ヨーロッパ通貨									
英国ポンド	0.78	0.80	0.76	0.74	0.74	0.73	0.75	英国ポンド/米ドル	Reuters
ユーロ	0.91	0.93	0.89	0.86	0.87	0.85	0.86	ユーロ/米ドル	Reuters
スイス・フラン	0.90	0.89	0.83	0.81	0.82	0.79	0.81	スイス・フラン/米ドル	Reuters
トルコ・リラ	21.82	29.18	38.78	39.88	39.13	39.82	40.68	トルコ・リラ/米ドル	Reuters

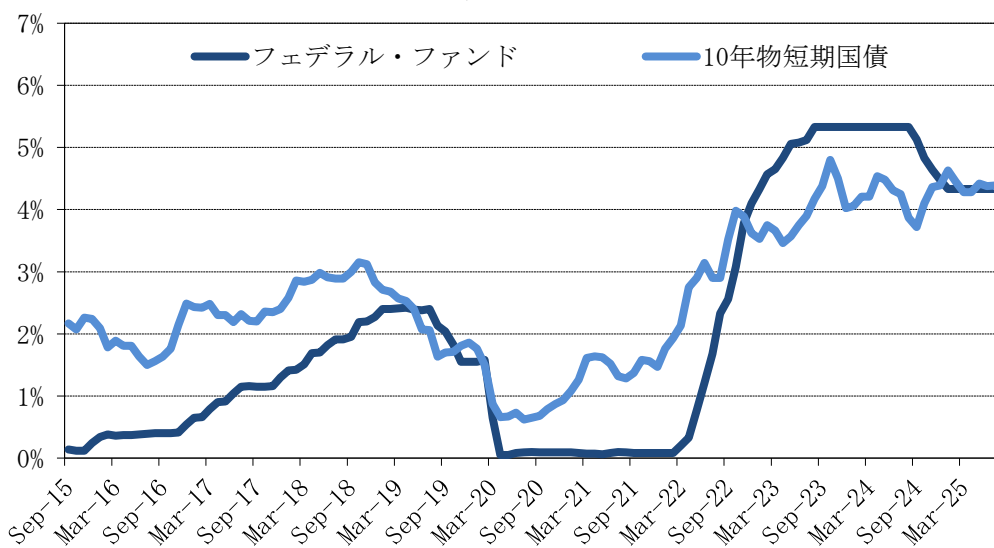
実質国内総生産（GDP）成長



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国金利



出所：米国商務省

米国インフレ率 - FRBが政策目標とするコアPCE価格指数



出所：米連邦準備制度理事会

注：米連邦準備制度理事会（FRB）のインフレ率目標は2%

完全失業率

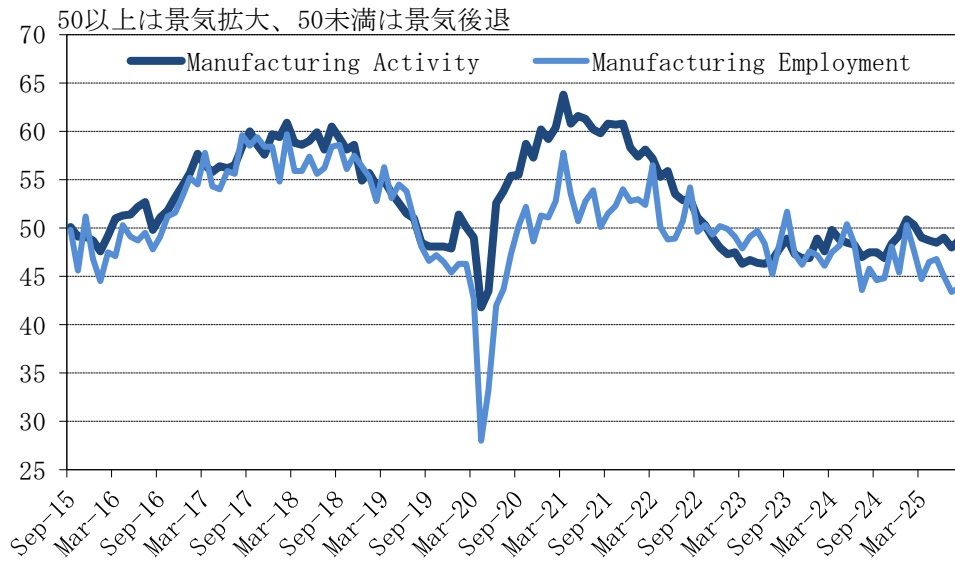


出所：米国労働統計局

注：FRBは物価の安定だけでなく、持続可能な雇用最大化の責務を負う。

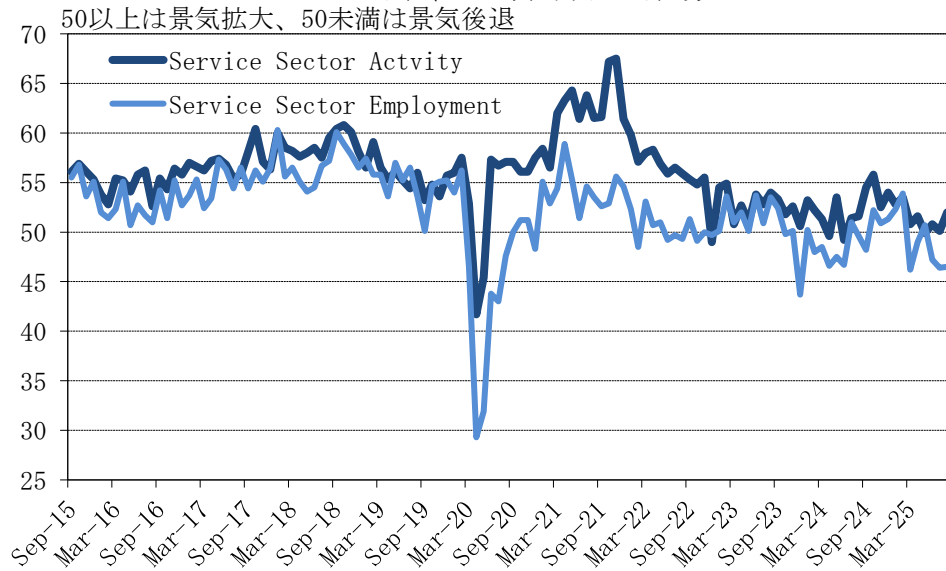
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

ISM 製造業景気指数



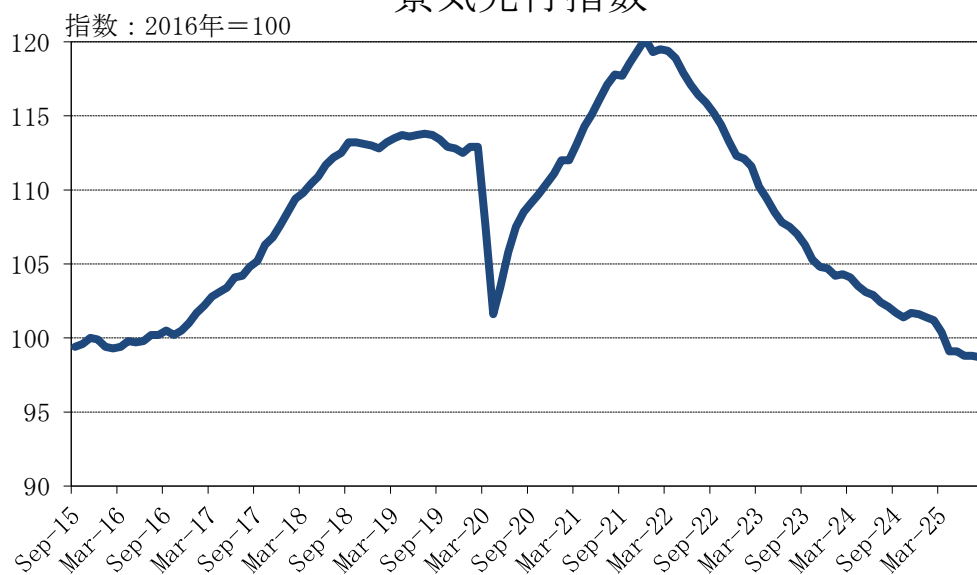
出所：全米供給管理協会（ISM）

ISM 非製造業景気指数



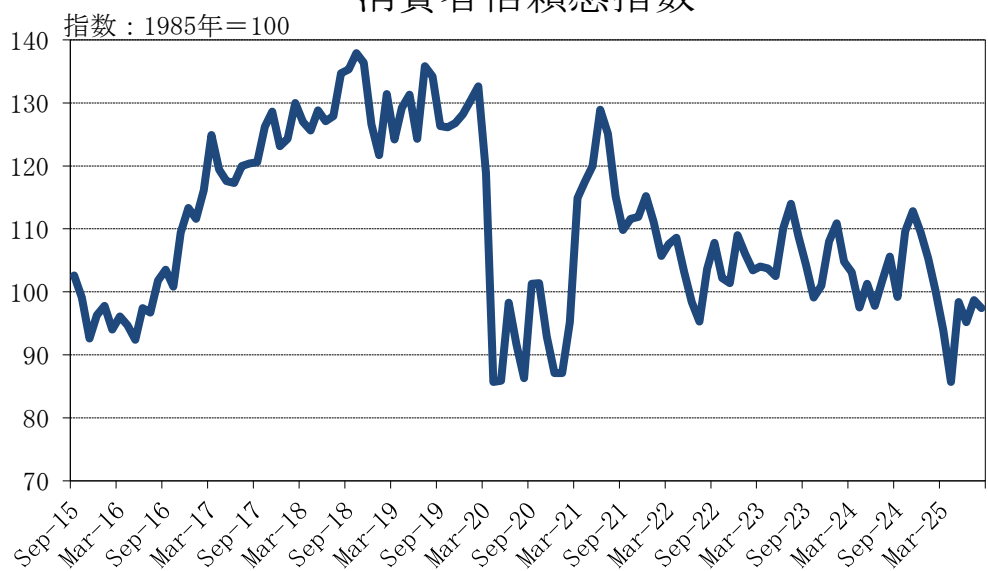
出所：全米供給管理協会（ISM）

景気先行指数



出所：全米産業審議会

消費者信頼感指数



出所：全米産業審議会

住宅着工戸数



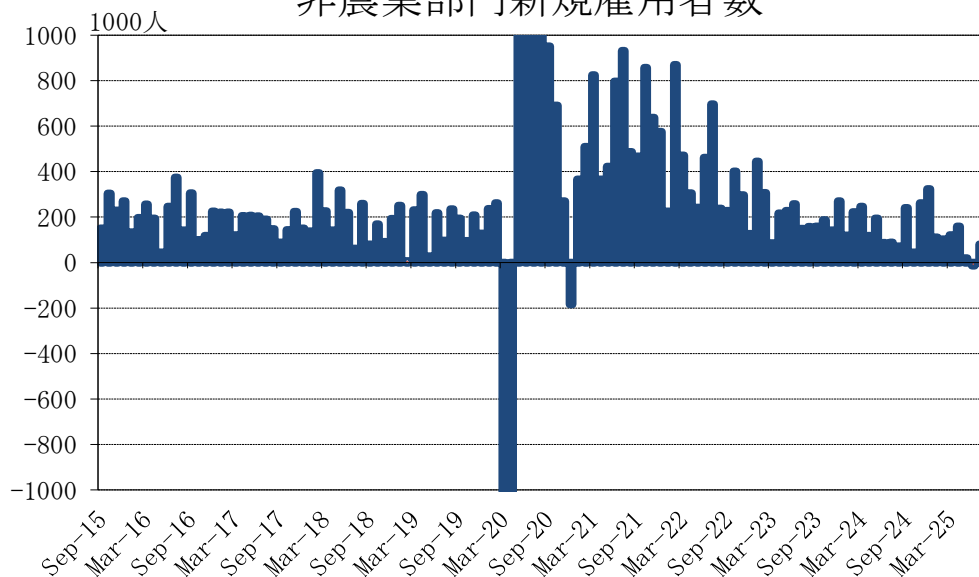
出所：米国商務省

中古住宅販売戸数



出所：米国商務省

非農業部門新規雇用者数



出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

求人が埋まらなかった企業の割合



出所：全米独立企業連盟（NFIB）

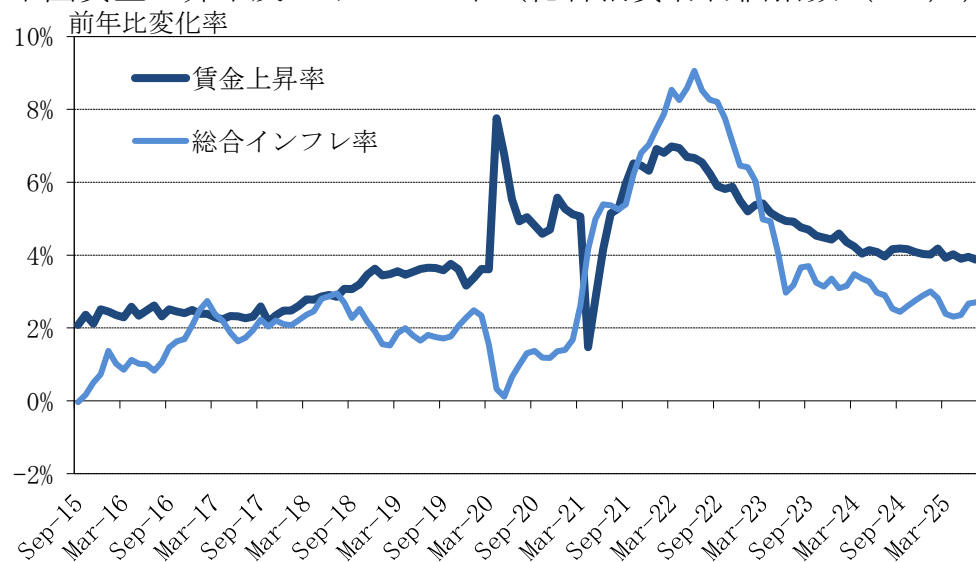
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略



出所：米国労働省

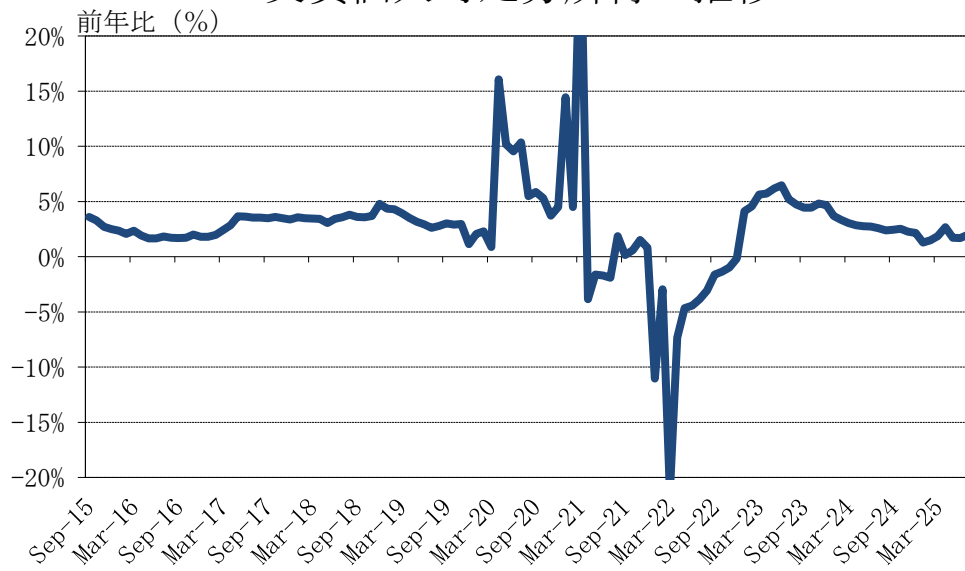
注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国賃金上昇率及びインフレ率（総合消費者物価指数（CPI））



出所：米国労働統計局

実質個人可処分所得の推移



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

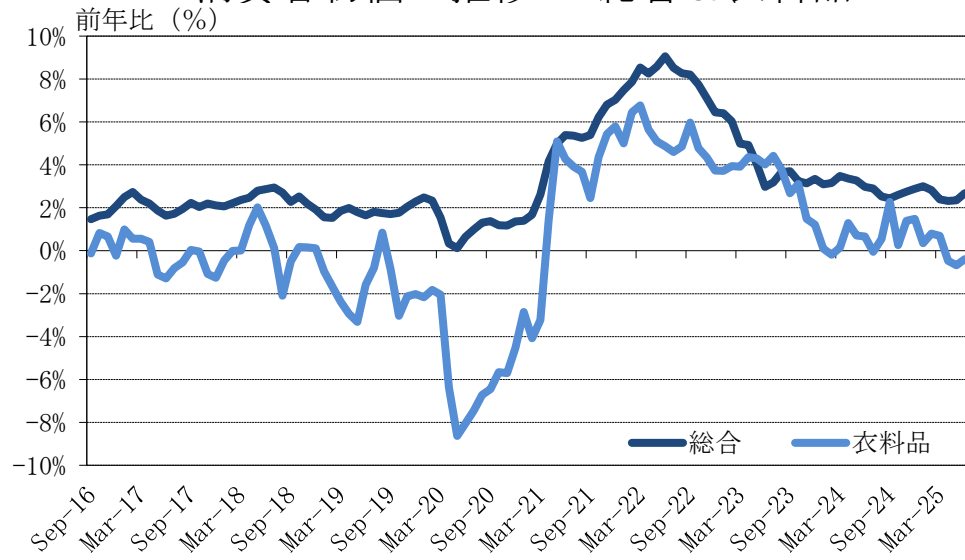
貯蓄率



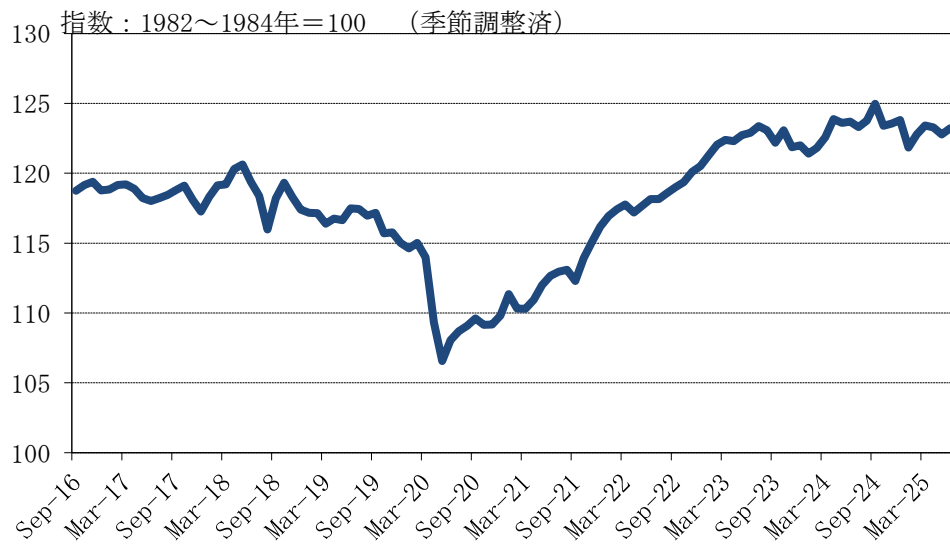
出所：米国労働統計局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

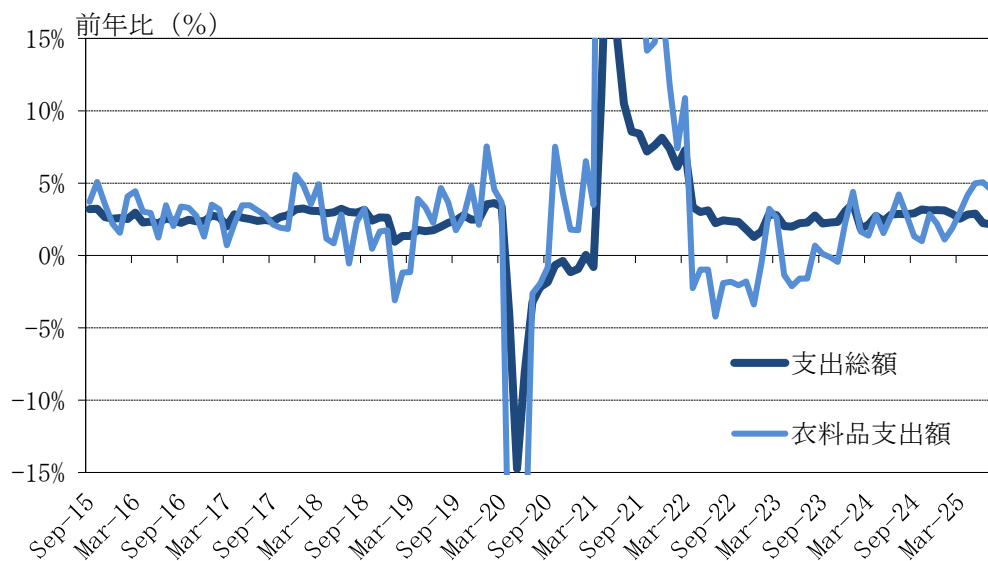
消費者物価の推移 - 総合&衣料品



米国衣料品消費者物価指数



実質消費支出総額の成長率－総額&衣料品



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国実質消費支出 衣料品

10億ドル（2017年からの連鎖方式、季節調整済年利率）



出所：米国経済分析局

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

[目次](#)

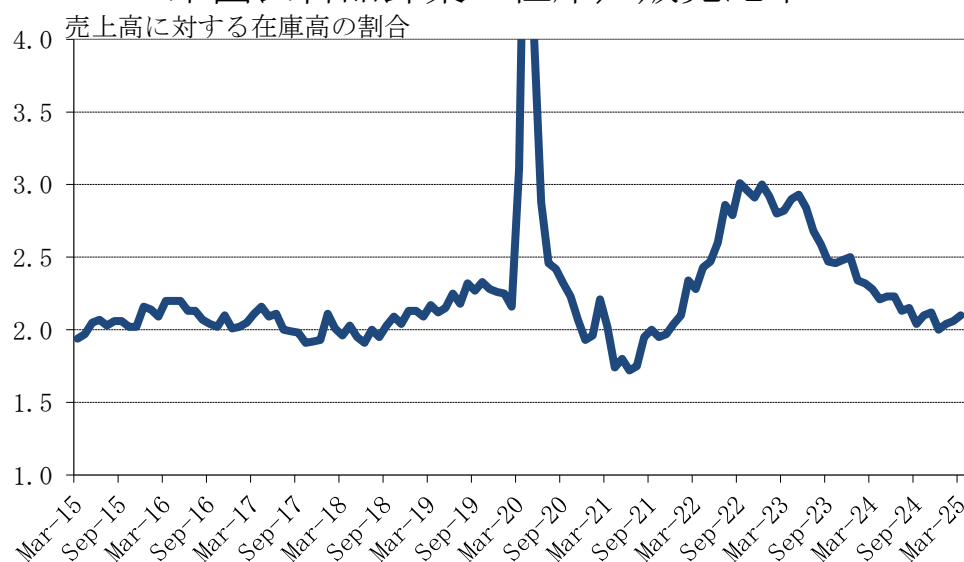
米國小売業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国衣料品卸業の在庫／販売比率



出所：米国商務省

注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国綿リッチ製品輸入量



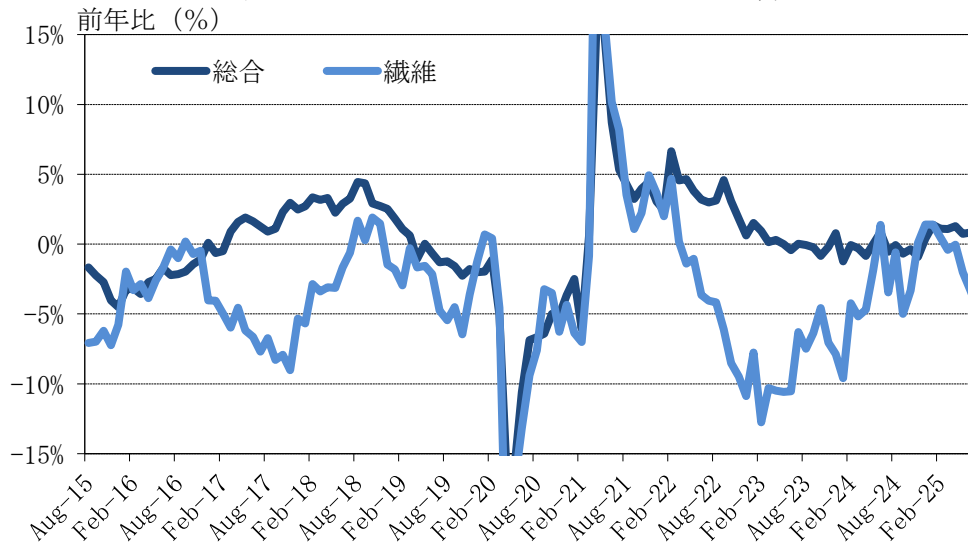
出所：OTEXA （コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済）

米国綿リッチ製品平均輸入価格



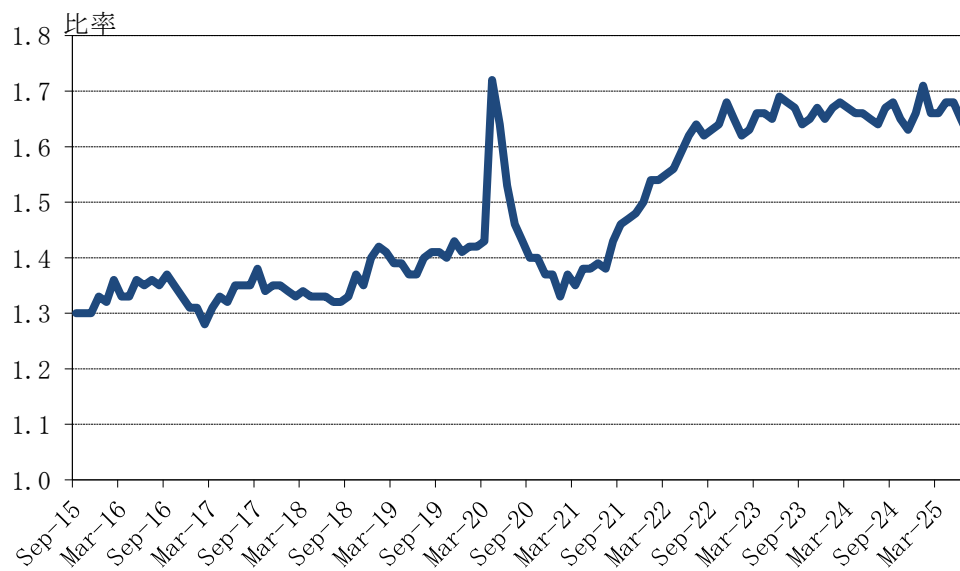
出所：OTEXA （コットンインコーポレイテッドによる季節変動調整済）

米国工業生産指数－総合及び繊維



注：通常の推移を把握するためコロナ禍活動制限時期の極端な部分は省略

米国紡績の在庫／出荷比率



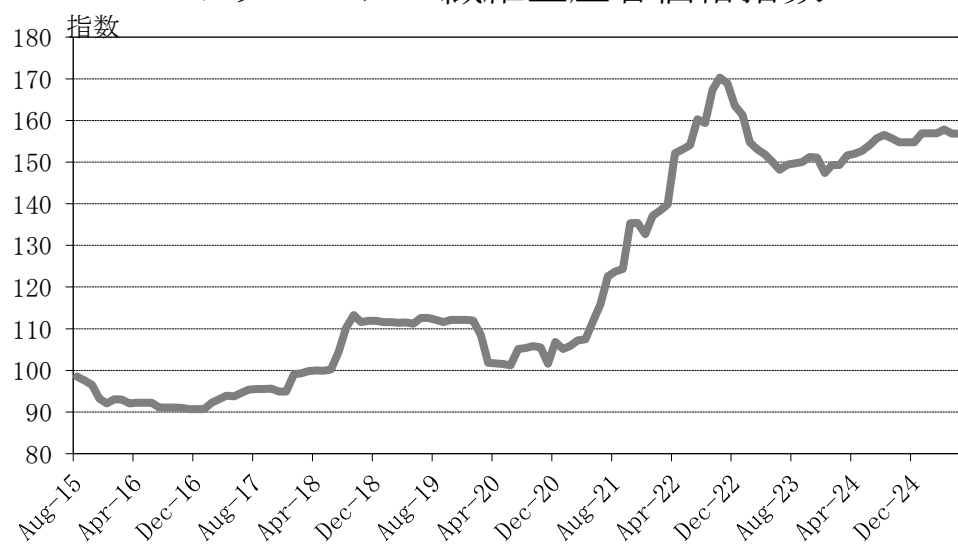
出所：米連邦準備制度理事会

米国の綿糸と綿生地の輸出額



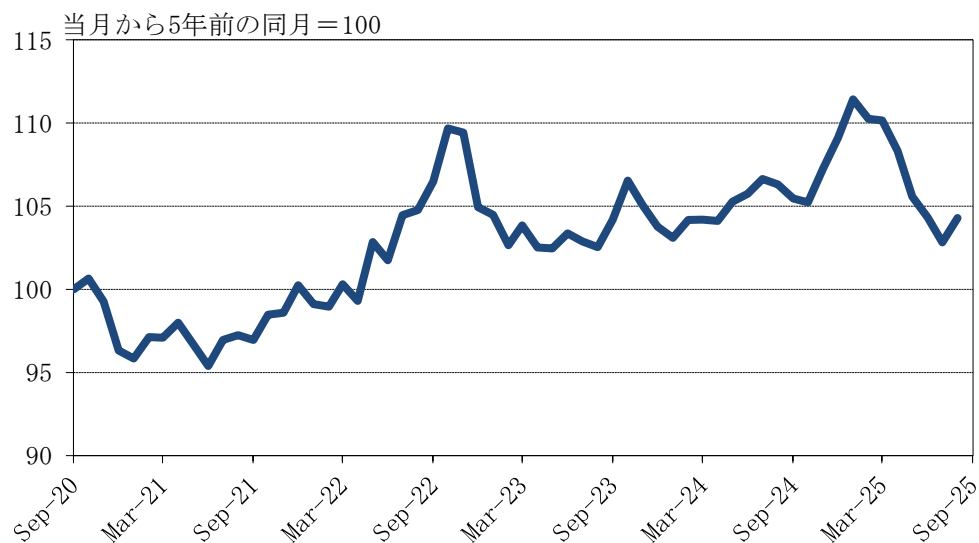
出所：米国農務省（USDA）

ポリエステル繊維生産者価格指数



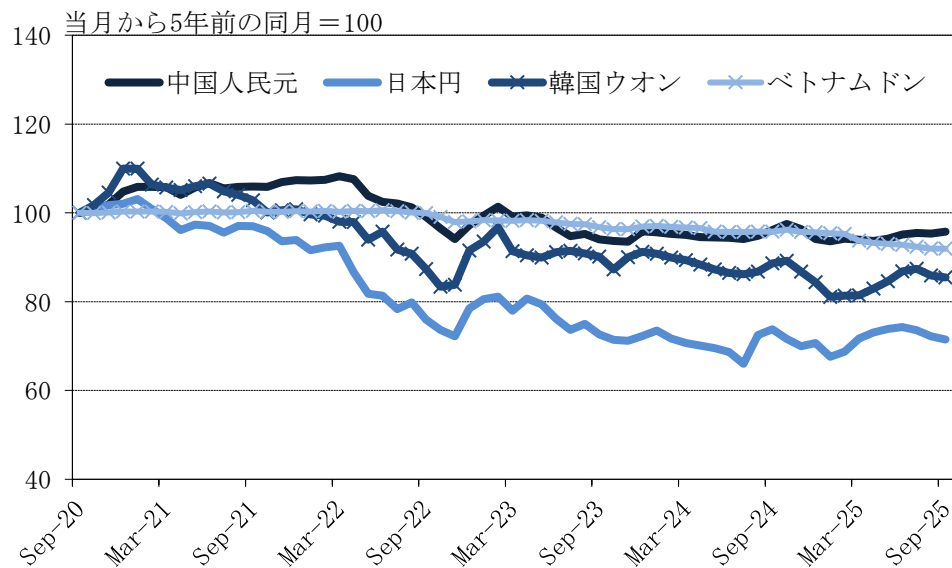
出所：米国労働統計局

貿易加重米ドル指数



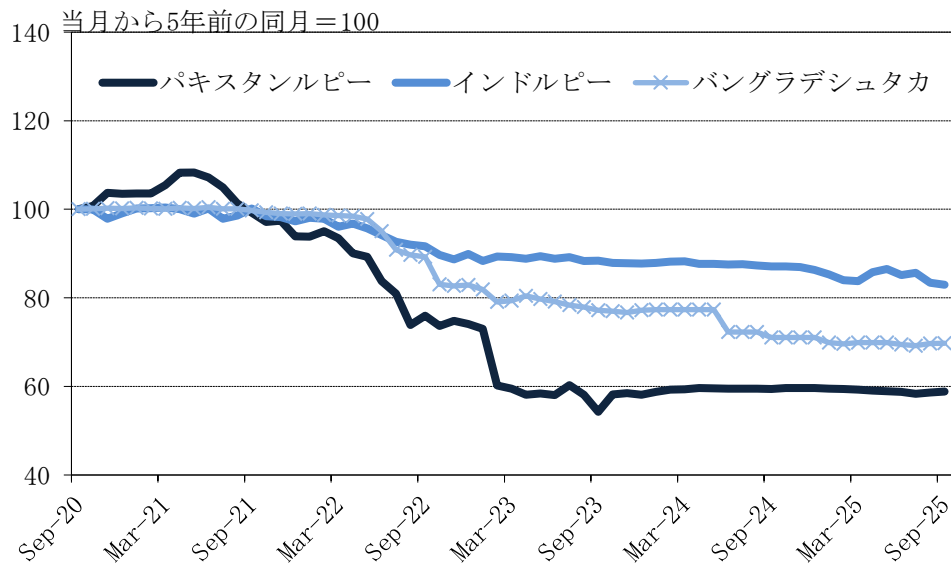
出所：米連邦準備制度理事会

東アジア通貨の対米ドル指標



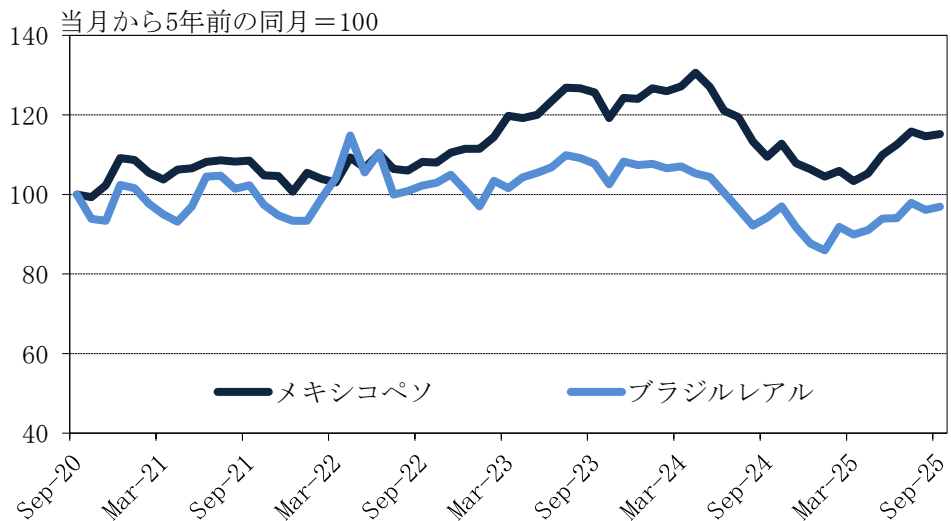
出所：ロイター

南アジア通貨の対米ドル指標



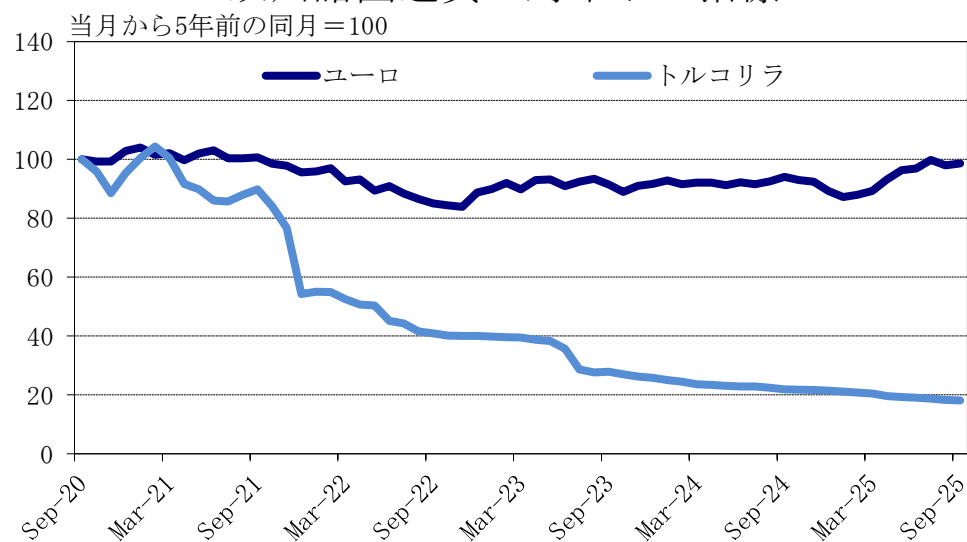
出所：ロイター

北米&南米通貨の対米ドル指標



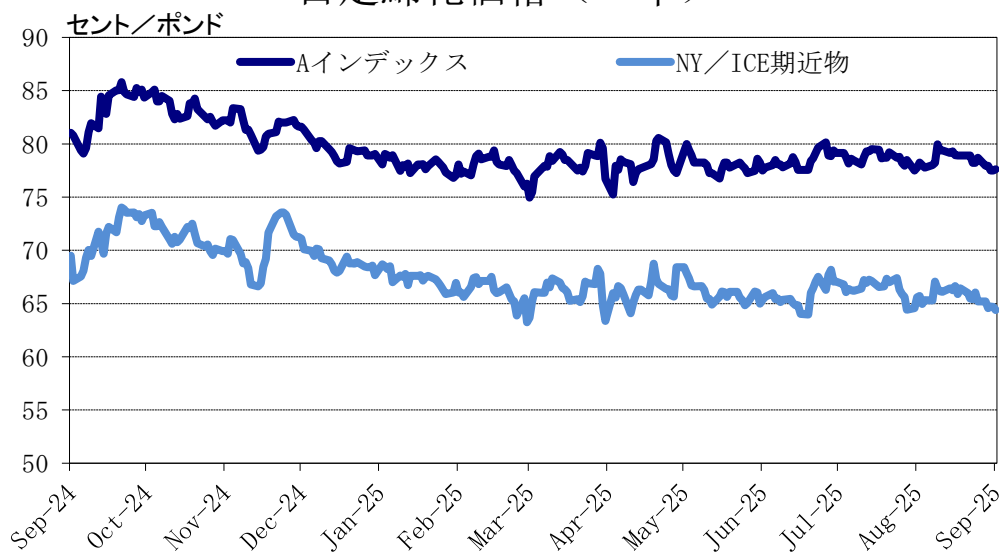
出所：ロイター

欧州諸国通貨の対米ドル指標



出所：ロイター

日足綿花価格（一年）



出所：コットン・アウトLOOK及びロイター

注：綿花の供給、需要、相場の詳細については、[経済月報をご覧ください。](#)

[目次](#)